



SOPHIA
PROFESSIONAL

STUDIES 2026年度第3回スペシャルトーク

なぜストラディヴァリウスは “最高峰”なのか？

300年以上愛され続けるヴァイオリンの名器「ストラディヴァリウス」の魅力を、歴史・音色・価値の視点から解説。実際の生演奏も体験いただきます。



株式会社日本ヴァイオリン
代表取締役社長

中澤 創太 氏

日時

2026年7月9日 (木)
18:30～20:00

受講料

35,000円

申込締切

7月2日(木)

会場

上智大学 四谷キャンパス
6号館101教室

申込

[お申込みはこちら](#)



《ご経歴》

東京都生まれ。ヴァイオリン修復家の父、ヴァイオリニストの母のもとに育つ。上智大学卒業後、株式会社電通を経て、2014年より日本ヴァイオリン 代表取締役社長。ヴァイオリン鑑定家。

ストラディヴァリウス、グアルネリ・デル・ジェスをはじめとする歴史的弦楽器の鑑定・取引・文化事業に携わり、これまで直接扱ってきたストラディヴァリウスは100挺を超える。これは現存数約600挺とされるストラディヴァリウスの約6分の1に相当する。

2018年には、アジア史上初となる21挺のストラディヴァリウス同時展示『東京ストラディヴァリウスフェスティバル 2018』にて実行委員長・代表キュレーターを務める。7日間で約13,000人を集めた本展は、世界的にも類を見ない弦楽器文化プロジェクトとして国内外で大きな注目を集めた。

著書『TOKYO ストラディヴァリウス1800日戦記』（日経BP）はAmazonアート・芸術カテゴリーでベストセラー1位を獲得。

また、NHK総合「ステータス」“メシア 究極のストラディヴァリウス”への出演、「芸能人格付けチェック」での楽器監修・出演など、メディア出演も多数。2021年には、英国の映画監督 Gerald Fox によるドキュメンタリー映画『Janine Jansen: Falling for Stradivari』に、日本人として唯一、ストラディヴァリウスの専門家として出演。同作はSky Artsなどで国際公開され、世界的な話題を呼んだ。

現在は、若手演奏家支援や国際文化交流活動にも携わる。

＜お問い合わせ先＞

上智大学 学事局 SFDI推進室
(プロフェッショナル・ステージ事務局)

TEL: 03-3238-3552 E-mail: prostudies-co@sophia.ac.jp



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY